

はじめに

公益財団法人国際交通安全学会では、二〇一一年より二カ年にわたり「知的障害者のモビリティ確保のための都市公共交通の課題」をテーマに研究を進めてきました。そのなかでも知的障害児童の通学支援を取り上げて、海外動向を調べ、日本の課題を明らかにすることを目標にしてきました。

これらの研究成果を、より広く社会的に訴求していくため、二〇一三年九月に、パンフレットを作成しました。さらに、同年一二月には、東京にてセミナーを開催し、多くの方々と活発な議論を展開しました。このブックレットは、そのセミナーの内容をとりまとめたものです。

当学会では、毎年、交通に関わる社会的関心事について、多様な視点から研究調査を行っていますが、その活動において重視しているのは、目標達成に直結する「実索性」と「先見性」です。そうした意味において、本ブックレットをきっかけに、知的障害者のモビリティへの関心が高まり、彼らが社会参加する上で必要なモビリティ確保に向けた実践的な検討が進められることを期待しております。そして、知的障害者を含め、あらゆる人たちにとって豊かなモビリティ社会が実現していくことを心から願っております。

二〇一四年九月